

★GIGA 研修は次のステージへ

釧路市 GIGA スクールサポーターのポータスが、釧路市内全校を回って実施している第 1 回目の GIGA 研修が今月で終了します。1 回目の内容は、「クロームブックについて（必須）」「クラスルームについて（選択）」「ロイロノートについて（選択）」でしたが、先生方からは、「基礎的な部分を学ぶことができた」「すぐにクラスルームを活用してみたい」などの感想が聞かれました。

7 月から始まる、第 2 回目の研修については、基礎的な内容に加え、発展的な内容や「Meet」「Jamboard」の使い方等から研修内容を選択することができます。お忙しい中とは思いますが、本研修につきましては全校必修となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



【鳥取西小学校での様子】

★研修担当者専用 Classroom、運用開始

研修担当者専用 Classroom の運用を開始しています。これは、今月 8 日にオンラインで開催された、釧路教育研究センター研修講座「校内研修の充実」において使用したものです。今後は、研修担当者同士での情報提供の場として活用いただけたらと思います。

※定期的に、学校指導担当者からも情報提供を行っていく予定です。

★児童生徒向け冊子「はじめよう！私たちのこれからの学び」

6 月 10 日に、Google for Education より、児童生徒向けの使い方ブック「はじめよう！私たちのこれからの学び」がアップされました。児童生徒向け、とはなっていますが、先生方にとって、活用において参考になる内容が多数掲載されております。お時間がありましたら、ぜひご覧になってください。

https://services.google.com/fh/files/misc/gfe_book_es.pdf



★各校より～愛国小学校、光陽小学校の活用事例～



愛国小学校では、試行的に端末の持ち帰りを実施しています。持ち帰りのガイドラインをもとに、「クラスルーム」と「Meet」を活用しての接続テストを行い、クラスごとに子供たちと交流しました。

端末の操作方法をはじめ、実際に持ち帰りを行うことでの課題点も見つかったようですが、「学校として前

向きに受け止め、改善を進めていきたい」とのお声をいただきました。

光陽小学校では、4 年生の体育科「リズム運動」において、子供たちが端末を使用して練習の様子を動画で撮影しました。撮影した動画をチェックし、友達に教え合うことを繰り返して、ダンスの質を高めていく姿が見られました。

また、職員室では、Google ドライブ内に、校内の共有フォルダを作成し、児童の出欠確認に活用しています。職員室で保護者から欠席の電話を受けた先生がシートに入力することで、担任が教室で確認できたり、教室に来ていない児童の情報を担任が入力することで、職員室にいる先生が家庭に連絡を入れるなど、業務の効率化が図られています。

